

(単元) 現代の民主政治と政治参加

(本時のねらい)

日本国憲法の基本的性格と国会, 内閣, 裁判所などの政治機構を概観し, 政治と法の機能, 人権保障と法の支配, 権利と義務の関係, 議会制民主主義について理解させ, 民主政治の本質や現代政治の特質について探究させるとともに, 政党政治や選挙などに注目して, 望ましい政治の在り方及び主権者としての参政の在り方について考える。

特に, 主権者としての政治参加における「選挙」について, 何を基準に投票を行うかを考え, グループ活動において, 他者と意見を共有し, 自分の考えを深め判断し, 表現することを身につけさせる。

(ICT活用方法)

学習活動において, 生徒が自分の考えをまとめる際の資料提示, 主権者としての「投票」において何を基準に投票するか等の項目等の提示を行った, また, 動画を見せることやスライド等を使っての授業まとめにおいて, 「投票」が主権者として政治に対して自分の意見を反映させる第一歩であることを知るために用いた。従来は, 資料集を用いたり, 口頭や板書による学習活動であったが, ICT活用により生徒自身の意見をまとめたり, グループ活動における他者の意見を聞く時間を設けることができた。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
導入 5分	本時の目標を理解する。	学習の振り返りを行い, 本時の目標を確認させる。	・本時の目標をスライドに映し, 本時の取り組むべきことを, 確認する。	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別の投票率推移を知る。 ・投票の際, 何を基準に投票するかを考え, 表現する。 ・投票の際, 考慮する問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から投票率の特徴を考え, 自分なりの表現ができるよう声かけをする。 ・自分の考える基準と自分と異なる基準, 気づいた視点をまとめて表現するよう指示する。 ・自分の考慮する問題とグループ内 	<ul style="list-style-type: none"> ・「年代別投票率推移」を資料提示する。 ・投票の際に, 投票を決める基準となる項目を提示する。 ・投票の際に, 考慮する項目を提示する。 	

	<p>は何かを考え、表現する。</p> <p>・動画を見て、動画の趣旨は何かを考える。</p>	<p>での異なる項目を共有し、気づいた視点をまとめて表現するよう指示する。</p> <p>・動画の主旨がどのようなことか、自分なりの表現ができるよう指示する。</p>	<p>・年代別の考慮する項目の資料を提示する。</p> <p>・本時のまとめに繋がる動画を流す。</p>
<p>まとめ 5分</p>	<p>本時の振り返りをする。</p>	<p>・現代社会に関心を持ち、自ら考え判断し、表現することの重要性を伝える。</p>	<p>・スライドを見ながら、本時のまとめを説明する。</p>

(授業の様子)



グループワーク

ワークシート

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

学習活動を進めるにあたり，電子黒板に生徒の考える基となる項目や活動指示を映すだけで，生徒にとっては活動が明確に理解できたようである。また，今まで口頭で説明していた内容も，電子黒板に映し，利用しながらの説明で，生徒の理解も確かなものになっている。

今後は，学習活動での生徒の成果・意見等を全員で共有する方法として，授業時間内での電子黒板の利用を考えることで，さらなる生徒の意見・考えを生むことができるのではないかと考える。